



男を抱く男たち  
男に抱かれる男たち

## 恋敵の担任教師を

俺は音楽教師の和美先生に恋をしている。

犬のように懐いて距離を縮めたのだが、ある障壁が。

担任教師の岡本が和美先生といい雰囲気なのだ。

「つきあっているのでは？」 「結婚秒読み？」 と噂まで。

本当だとしても諦められず「どうしてら略奪を？」と考えていたら、  
近くの机のやつが喚いたのが耳に。

「いやー信じらんねえ！

『男に抱かれて男にしか勃たなくなつた』って彼女をふるなんて！』

俺の父は、精神科医で開業医。

なので睡眠薬の入手は簡単。

岡本のコーヒーに睡眠薬を混入。

科学準備室にすることが多いから、その場で眠つたところを布で目隠しをし、手を縛って拘束。

ズシャツを乱して乳首を吸い、ズボンを脱がしてしこしこ。

目覚めた岡本は「え、なに、んん、くう、ああ・・・！」と驚く間もなく悶えて鳴く。

快感に痺れて、ろくな抵抗できずに「んああ！」と射精。

涎を垂らし「だ、誰？」と聞くも無視して、ゴムの袋を尻の奥へ。

空気を送って膨らませて拡張を。

その間ずっと精液まみれのそれを可愛がってやり「やあ、膨らませ、ないでえ！」と泣かせて射精させまくり。

ゴムの袋をぬいて俺の自慢の息子を、一気に奥までくれてやる。

「しょこお、らめえ！」と叫ぶところを強く摩擦すれば、やだやだあんあん嬉嬉として腰をふってやまず。

「ああ、男に、レイプ、されてるのにい！は、はあ、俺え、こんなあ！もお、女、抱けなあ、くう、うふああ！」

メスイキしたのを見届けてから射精しようとして叩かれた。

顔を上げると「にやにやしやがって」と岡本。

「俺の授業はそんなエロいか？」と岡本とまわりに笑われて、かあつと顔が熱くなり、鼓動が早くなったのは、もしかして・・・。

## 幼なじみの男子高中生に

隣の家に住む良光は幼なじみ。

兄弟のように育ったのが、高校生になって急に疎遠に。

覚えはないものの、きらわれるようなことをしたのか。

なんて思い悩みながらも理由を聞けずじまい。

なんてじれったい日々を送っていたのが、急に「だれ、あの男」と引っぱられて良光の部屋へ連行。

ベッドに押し倒したなら「あの男より、よくしてやる！」と股に顔を埋めて、尻の奥を指でかき乱して。

初体験にして快感ばかり湧くのは、良光がよほどイメトレや練習をしたからか。

と思えば胸が高鳴って「ああ、良光う、んん、んああ！」と射精。

すぐに上体を起した良光は自分のを剥きだしに。

丸丸埋めこんだら「うう」とせっぱ詰まった顔をして、焦るように腰を強打。

「あの男より」と躍起になるのが愛おしくて、誤解を解かないまま、煽るように鳴いて腰を跳ねまくって。

「ああう、あの人より、しゅごお！も、もお、きらわれたかもって、不安だったのにい！くう、ひああ、もお、こんな必死にい、ばかああ！」

奥をえぐるように突っこみ、どつと注がれて「はぐううう！」と感極まった声を。

そのあとも誤解をさせたまま、たまに家の前で「あの男」と談笑してみせ、良光が怒ったように求めてくるのをたのしんでいる。